

# 住民投票の実施が決まりました!

総事業費305億円・総面積46haの総合運動公園の基本計画。議会の賛否が二分する中、4月17日に市民団体から「市民の大事な税金を使う巨額な事業、直接住民に意思を問うべき!」と、有権者署名1万1363筆を集め、現計画について賛否を問う住民投票の実施を求める直接請求が提出されました。その住民投票実施について臨時議会が5月1日～12日に開催されました。

現計画の推進派は、市長の意見と同様に「賛成」「反対」の他に「見直し」という選択肢を追加し“3者択一”にすると主張。

これに対し、私たちは「現計画をこのまま進めるか否かの判断を問うためには“2者択一”でなければ意味がない」と主張。激論の末、特別委員会では3択修正案が、13対12で可決。しかし、本会議では、金子委員長も議決に加わり、賛成13・反対13の同数。議長判断で2択修正案が可決。直接請求の趣旨にそった住民投票が決定しました。

## 住民投票条例の修正案 議決結果

### 2択案に賛成

新社会党	金子和雄
日本共産党	滝口隆一 田中サトエ 橋本けい子
つくば・市民ネットワーク	北口ひとみ 宇野信子 皆川幸枝
自民党・維新の会	久保谷孝夫 五頭泰誠 小久保貴史 神谷大蔵 黒田健祐
政清会・民主党	木村修寿
山中八策	塩田 尚

### 2択案に反対

市民政策研究会	古山和一 須藤光明 柳沢逸夫 高野 進 松岡嘉一
政清会・民主党	大久保勝弘 塚本洋二 飯岡宏之 木村清隆
公明党	小野泰宏 浜中勝美 山本美和
筑峰クラブ	鈴木富士雄

### 投票用紙記入例 (現計画に「反対」の場合)

○	○を付ける欄	① つくば市総合運動公園「基本計画」について、あなたが良いと思う選択肢の上の欄に「○」を付けてください。 ② ○のほかはなにも書かないでください。
	基本計画に 反対 基本計画に 賛成 選択肢	

※注意: 「○」以外を記入すると無効になります!

## 住民投票へ行きましょう!

期日前投票もあります

投票日は  
8月2日(日)

投票は、「反対」か「賛成」のどちらかを○印で選びます

「見直しも含め現計画を一旦ストップしたい」場合はすべて「反対」

例えば「陸上競技場は欲しいけど、これほどお金かけなくていい」

「運動公園は欲しいけど、予定の場所はちょっと～」

「野球場のある総合運動公園が欲しい」など見直しも全て反対です。

「現計画をこのまま進めたい」場合のみ「賛成」

十分な情報を入手し、しっかり意思を示しましょう!



日本共産党  
滝口隆一



日本共産党  
田中サトエ



日本共産党  
橋本けい子



新社会党  
金子和雄



つくば・市民ネットワーク  
北口ひとみ



つくば・市民ネットワーク  
皆川幸枝



つくば・市民ネットワーク  
宇野信子

# 305億円の総合運動公園・基本計画のココが問題!

## 甘い財源見通し

市報では、建設費の補助金として140億円を見込んでいます。しかし、今年度は1億3,000万円の要望に対し、8,900万円しか内示がなく、予定通りには行かない点が明らかになりました。

国は平成25年度に「既存施設の長寿命化への補助を優先する」という方針に転換しています。補助金が要望通りになる見込みは低い状況です。

いったん建設に着手すれば後戻りはできません。議会では「住民投票の決着がつくまで事業を進めるべきではない」と今年度の関連予算を凍結しました。

また、市が示す維持管理費年間3億円には大規模修繕費用は含まれておらず、今後の経費の全体像は不明のままです。他市では、同様の総合運動公園の維持管理が財政を圧迫しており、規模が大きいほど財源の見通しは大変重要です。

## 市民の負担増は?

市長は、この10年間で借金を290億円減らしたと説明。しかし、この間、

・国民健康保険料、介護保険料の値上げ

・下水道料金値上げ

・都市計画税の徴収開始 など次々。総額にすると約300億円。つまり、市民の負担・増税で補填しただけです。

また、今後10年間で、

・小中一貫校3つ 約180億円

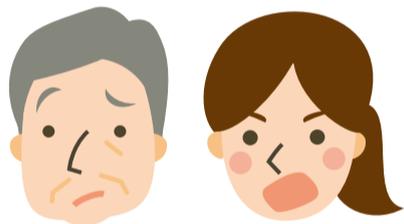
・給食センター・リサイクル施設 約60億円

・クリーンセンターの大改修 約88億円

などの事業に加え

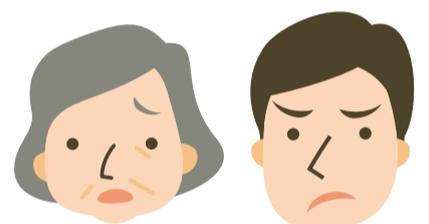
・公共施設の補修・改修 も必要です。

市長は市民の負担増は無いと説明していますが、305億円もの総合運動公園建設による財政圧迫は必至で、市民の負担増は避けられません。



## 他人事ではありません!

総合運動公園は市民の税金でつくられます!



## 不明な点が次々

- なぜ、東京ドーム10個分に相当する巨大な総合運動公園が必要なのか?
- なぜ、陸上競技場が後回しになったのか?
- なぜ、人件費・資材費が高騰する今なのか?
- なぜ、アクセスの悪い場所につくるのか?
- なぜ、大規模修繕費を含めた財政予測を示さないのか?
- なぜ、年度予算になかった事業なのに、66億円もの用地購入を即決しなければならなかったのか?
- なぜ、土地取得の際、2つの不動産鑑定評価額(9,130円/m<sup>2</sup>・16,800円/m<sup>2</sup>)の内、高い方を採用したのか?

など、不明な点が次々。説明も不十分で納得いかないことだらけです!

## 市民意見・議論不十分

現計画は、H25年度の当初予算にも中期財政計画にもなく、9月に急浮上。しかも、半年後のH26年3月、基本構想のパブリックコメント(市民の意見募集)中にもかかわらず、用地購入を議会へ提案。1票差で決まってしまうました。

そもそも、計画のおおもとである基本構想なのに、整備する施設内容は役所内だけで検討されました。また、議会へは報告のみで、議会の議論も議決も経ずに決定しています。

市長は、この期に及んで「市民意見を広く知るために幅広いアンケートをしたい」と言いますが、市民の意思確認・意見募集は、基本構想を固める前にしておくべきです!

巨額な市費を支出するには、あまりにも強引で議論不十分と言わざるをえません。